

きたつな図書だより



令和3年10月8日
横浜市立北綱島特別支援学校
校長 須藤 明
視聴覚・図書・情報部 発行
令和3年度 第3号

キンモクセイの香りが乾いた風によってやってきて、本格的な秋の訪れを感じるころになりました。

緊急事態宣言が解除され、通常登校も始まりました。朝、児童生徒をエレベーター前で出迎える時間に多くの皆さんと朝の挨拶ができるのはうれしいことです。また、在校時間が増えたので図書館を訪れる児童生徒が増え、読み聞かせや本の紹介をすることもできるようになりました。今月からは小学部の「としょ」の時間も再開します。

11月には読書週間のイベントも予定しております。ぜひご家族で「読書の秋」をお楽しみください。

★図書館についてご案内★

○感染症対策について：

入口の常時解放、入室制限(3組まで)、入館時の消毒、利用された本や館内の消毒を引き続き実施してまいります。

○保護者の利用について：

保護者の皆さま向けの貸出ファイルも廊下に設置してあります。児童生徒分とは別に、2週間3冊までご利用いただけます。

本の紹介 今年度新しく入った本を紹介します。



「10かいだてのおひめさまのおしろ」

のはなはるか/PHP 研究所
本校女子に大人気の絵本。おひめさまになったら、ドレス・靴・バッグに髪型…。考えるだけでワクワクしてしまいます。



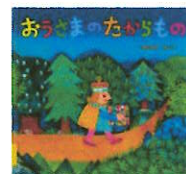
「ふとんやまトンネル」

那須正幹/童心社
布団をかぶってもぐって眠ったらあら不思議！こんなことっておきるのかしら？。皆さんも朝起きた時にびっくりするかもしれません。



「おいしそうなしろくま」

柴田ケイコ/PHP 研究所
食べたいものを想像することを飛びこえて、このしろくまは食べ物の中にすっぽり入ってしまいます。食べ物への興味がなぜが倍増しちゃいます。



「おうさまのたからもの」

糟谷奈美/至光社
王様はきれいな箱の中に入れる宝物を探します。楽しいおもちゃ、美しい時計どれも違うと感じて森に入っていました…。



「いろいろなかぞくのほん」

マリ・マツノ/少年写真研究所
家族のかたちや大きさ、暮らし方、考え方。数えきれないほどいろいろある。そんな家族を絵本でのぞいてみよう。



「よくできました」

斎藤孝/日本図書センター
ルール、マナーというとしんどいですが「しあわせに生きる力」をやさしい言葉とイラストで学べます。家族で読むのもおすすめです。



「もののしくみ図鑑」

小峰龍男/学研プラス
歯ブラシ、ポッチャの球などふれたことのある身の回りの物。どうなっているのか見たことのないものの中身にびっくり。



「はじめてのせかいちずえほん」

てつかあけみ/バインカー・パブリッシング
国際理解の授業などで世界にふれる機会があります。はじめての世界との出会いにぴったりの絵や図で学べる絵本です。